

令和元年度地域を支える人材育成事業「地域連携強化事業」

事業内容

1 ゆり支援学校高等部との共同学習

- (1) 日 時 令和元年9月4日(水)、11日(水)
- (2) 場 所 本荘高等学校定時制課程1年～4年教室
- (3) 活動内容 ゆり支援学校高等部ビルクリーニング班と床のワックスがけ

平成26年度からゆり支援学校高等部ビルクリーニング班の生徒が、本校の教室にワックスがけをしてくださっています。一昨年度からは、本校生徒数名も参加し、一緒に作業をしながらコミュニケーションを図り、終了後には一緒に昼食を食べながら交流をしています。

今年度も9月に2週にわたって共同学習を実施しました。当日、ゆり支援学校からは5名の生徒が、本校からは1回目、2回目とも、2名の生徒が参加しました。本校生徒1名は、昨年度も一緒に活動していたため、スムーズに作業ができました。初参加の1名は、ゆり支援学校の生徒に手順を教えてもらいながら作業をしました。



初めは緊張してしまい言葉が少なかった生徒達ですが、一緒に作業していくなかで声を掛け合う様子がみられました。終了後は昼食を食べながら、お互いの学校の特徴や自分の好きなものの話に花を咲かせるなど、生徒同士のよい交流となりました。



本校生徒は半数以上が登校前にアルバイトをしているため、多くの生徒が共同学習に参加することはできませんが、普段とは違うコミュニケーションを体験できる機会であり、お互いの学校の特徴やよさを認め合う機会になっていると思います。来年度以降も続けていきたいと考えています。

2 わくわくショップinゆり支援フェスティバルへの参加

- (1) 日 時 令和元年11月2日(土)
- (2) 場 所 ゆり支援学校
- (3) 活動内容 ゆり支援フェスティバルでゲームコーナーを運営

本校でのワックスがけのお礼も兼ねて、平成27年度からゆり支援フェスティバルでゲー

ムコーナーを運営させていただいています。今年で5回目となり、ゆり支援学校の児童生徒や地域の来場者の方々も、本校のゲームコーナーを楽しみにしてくれています。

今年度は、「魚釣り」、「みんなでジャンプ」、「くるくるコプター」の3種類のゲームを準備しました。昨年度と同じゲームにならないよう、新しいゲームも考えています。ゲームに参加してくれた景品として、小さい子ども向けに手作りの時計を作りました。



運営当日は、事前準備のおかげでスムーズにゲームコーナーをセッティングでき、2時間で、ゆり支援学校小学部の児童、地域の子どもたちを中心に、約50名の方々にゲームを楽しんでもらいました。本校生徒2名は、子どもたちがゲームをしやすくサポートしたり、子どもたちの活動に拍手をしたり、励ましたり、一緒に喜んだり、相手の目線に立ったコミュニケーションをとることができました。



《生徒の感想》

- ワックスがけは、ゆり支援学校の生徒と協力して作業ができてとても楽しかった。来年もワックスがけに参加したい。ゆり支援フェスティバルでゲームコーナーを担当した。お客さんとたくさん話しながら遊ぶことができてよかった。空き缶のリサイクル活動を体験し、リサイクルの勉強になったし、空き缶を潰すのがとても楽しかった。
- ワックスがけでは、最初は何をやるかわからなかったが、教えてもらってだんだんできるようになったのでよかった。ゆり支援フェスティバルでは、魚釣りの説明をしっかりと伝えることができたのでよかった。来年もまた参加したい。